

自動走行システム・システム実用化WG（第12回）議事要旨

1. 日 時 平成26年12月10日（水）10:00～12:00

2. 場 所 合同庁舎8号館623会議室

3. 出席者：

（主査） 稲垣 敏之 筑波大学大学院 システム情報工学研究科 研究科長
（副主査） 葛巻 清吾 トヨタ自動車株式会社 CSTO 補佐

内村 孝彦 ITS Japan 理事 自動運転プロジェクトリーダー
鶴浦 清純 株式会社本田技術研究所 四輪 R&D センター 主任研究員
金光 寛幸 トヨタ自動車株式会社 第1電子開発部 主査
白土 良太 日産自動車株式会社 モビリティ・サービス研究所 主任研究員（代理：福島 正夫）
前川 誠 日本電気株式会社 パブリックビジネスユニット エグゼクティブエキスパート
山本 康典 マツダ株式会社 技術研究所 人間機械システム研究 研究長

楠 正憲 内閣官房 情報通信技術総合戦略室 政府CIO 補佐官
市川 類 内閣官房 情報通信技術総合戦略室 参事官（代理：内藤博道）
加藤 伸宏 警察庁 長官官房 参事官
森下 信 総務省 総合通信基盤局 新世代移動通信システム推進室 室長（代理：水井健

太）

吉田 健一郎 経済産業省 製造産業局 電池・次世代技術 ITS 推進室 室長（代理：山家 洋志）
山本 巧 国土交通省 道路局 道路交通管理課 ITS 推進室 室長
久保田 秀暢 国土交通省 自動車局 技術企画室 室長

（自動走行システム推進委員会）

渡邊 浩之 議長・プログラムディレクター
加藤 晋 産業技術総合研究所 知能システム研究部門 研究グループ長
片原 尚俊 富士通株式会社 シニアエキスパート
川本 雅之 トヨタ自動車技術統括部 主査
関口 守 富士通工業株式会社 技術本部 電子商品設計部 主幹
永井 正夫 日本自動車研究所 所長

（国際連携WG）

三角 正法 ITS標準化委員会 走行制御分科会長

（事務局） 田沼知行 内閣府 科学技術・イノベーション担当 企画官
山本剛司 内閣府 科学技術・イノベーション担当

4. 議題

1. 研究開発の進め方について

- ① 携帯電話ネットワーク利用型アプリケーション動作検証技術に関する調査
歩車間通信の要求条件に関する調査
車車間通信を利用した安全運転支援システムの実用化に関する調査
- ② 信号情報等のリアルタイム活用技術等の開発及び実証

2. 次なる高みに向けて

3. マルチ GNSS 実験走行経路について

5. 配付資料

- 資料 12-1-1 研究開発計画抜粋
- 資料 12-1-2 国土交通省 3プロジェクトの体制と実施内容について【非公開】
- 資料 12-1-3 信号情報等のリアルタイム活用技術等の開発及び実証【非公開】
- 資料 12-2-1 次の高みへ (PD 私見 Ver2)【非公開】
- 資料 12-2-2 次の高みに向けての議論 叩き台【非公開】
- 資料 12-3 マルチ GNSS 実験走行経路について【非公開】
- 資料 12-4 WG 開催予定について【非公開】
- 参考資料 1 システム実用化WG (第 11 回) 議事要旨案

6. 議事要旨

1. 研究開発の進め方について

- 資料 12-1-1 に基づき国交省久保田室長より、資料 12-1-2 に基づき研究受託者より説明があった。
- 資料 12-1-1 に基づき経産省吉田室長より、資料 12-1-3 に基づき研究受託者より説明があった

2. 次なる高みに向けて

- 資料 12-2-1 に基づき渡邊 PD より説明があった。
- 資料 12-2-2 に基づき葛巻副主査より説明があった。

3. マルチ GNSS 実験走行経路について

- 資料 12-3 に基づき葛巻副主査より説明があった。

4. その他

- ITS Japan 内村構成員より、次年度国際会議についてのヒアリングについて説明があった。
- 資料 12-4 に基づき会議開催予定について事務局より説明があった。

以上